

兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 9号)

2022年 1月 6日発行

兵庫のに研究所

海域全般に、小型珪藻のスケルトネマとキートセロスが多く確認されており、特に明石浦漁場以西ではスケルトネマの発生量が多い状況でした。上げ始めでの調査ということもあり、窒素は明石海峡部で6 $\mu\text{g-at/L}$ 、林崎漁場で概ね2~3 $\mu\text{g-at/L}$ 、陸水等の影響により特異的に高い地点を除き、明石浦漁場以西の地先で1 $\mu\text{g-at/L}$ 台、沖筋で1 $\mu\text{g-at/L}$ 以下の低い値でした。

(水温) 漁場内平均11.0℃。平年比0.6℃低く、昨年比0.5℃高い。(塩分) 平均31.36psu。前回(31.24)より0.12psu高い。
 (栄養塩、珪藻) スケルトネマを主体として、キートセロス・デトヌラ等の珪藻類が確認された。スケルトネマの海水1mLあたり細胞数は、林崎漁場で500~600細胞、明石浦漁場~加古川で2000~3500細胞、高砂漁場以西で3500~4000細胞であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.6	11.0	11.6	10.5
窒素	4.4	2.7	4.3	1.3
リン	0.47	0.42	0.47	0.35

(12/29)

※窒素の平均は別府を除く

(1/6)

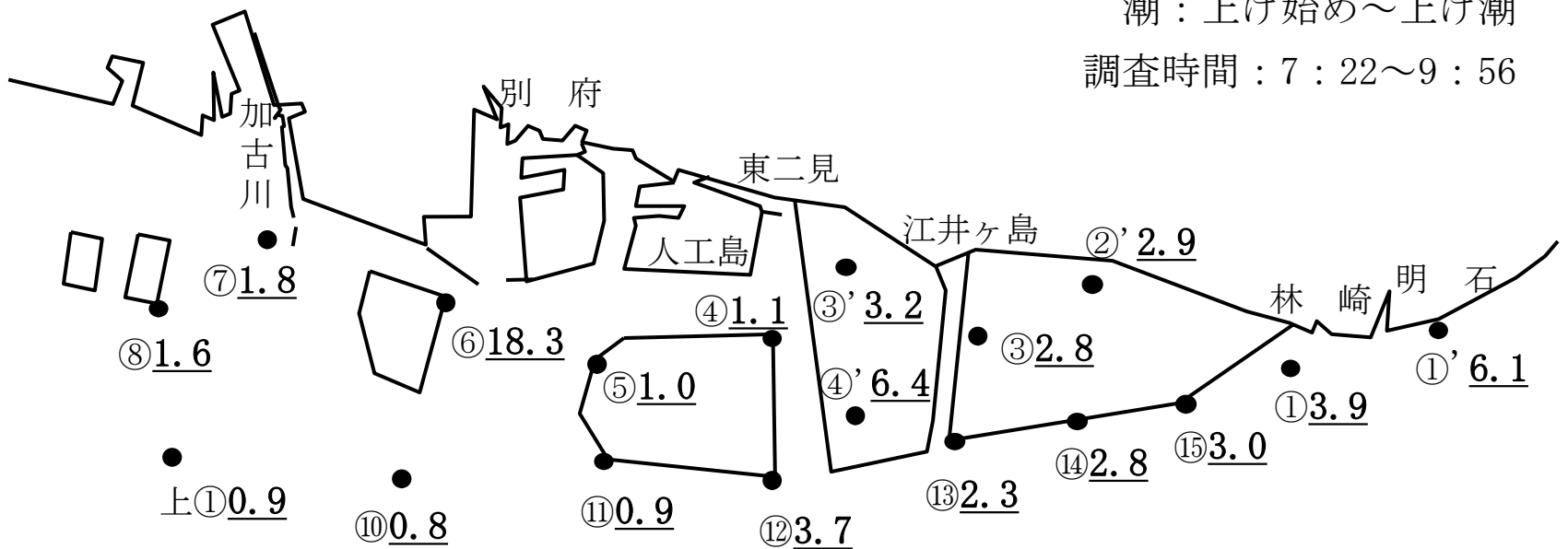
西播地先

伊保地	水温	10.5℃	伊保沖	水温	10.7℃
	窒素	0.4		窒素	1.3
	リン	0.34		リン	0.45
白浜地	水温	10.4℃	白浜沖	水温	10.3℃
	窒素	1.2		窒素	0.7
	リン	0.37		リン	0.33

2022年 1月 6日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：上げ始め~上げ潮
 調査時間：7:22~9:56



水温図

